

授業科目	医学総論（公衆衛生・精神保健含む）				
担当者	板倉登志子・山本永人・吉機俊雄・松井理直・木村晃大・塩見千夏・大西環・他				（オムニバス）
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	2年	総単位数	1単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

### ■ 授業目的・内容

言語聴覚士に必要な医学的知識について学ぶ。

### ■ 到達目標

言語聴覚士国家試験に必要な知識を身につける。

### ■ 授業計画

- 第1回 専門基礎分野 基礎医学：呼吸系（木村）
- 第2回 専門基礎分野 基礎医学：神経系（木村）
- 第3回 専門基礎分野 音響学・音声学（松井）
- 第4回 専門基礎分野 社会保障制度（山本）
- 第5回 専門基礎分野 関係法規（山本）
- 第6回 専門基礎・専門分野 言語学・聴覚系：成人領域（塩見）
- 第7回 専門基礎・専門分野 音声学・聴覚系：小児領域（塩見）
- 第8回 専門分野 失語症概論（板倉）
- 第9回 専門分野 高次脳機能障害概論（板倉）
- 第10回 専門分野 失語症各論（吉機）
- 第11回 専門分野 高次脳機能障害：失行（吉機）
- 第12回 専門分野 高次脳機能障害：失認（吉機）
- 第13回 専門分野 高次脳機能障害：記憶障害（吉機）
- 第14回 専門分野 高次脳機能障害：注意・遂行機能障害（吉機）
- 第15回 専門分野 失語・高次脳機能障害：認知症（吉機）

### ■ 評価方法

筆記試験100% 2年間の履修科目の総復習  
（国家試験と同形式の試験を2回実施、2回とも60%以上で合格とする。問題は五者択一形式）

### ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

言語聴覚士過去問題を中心に分からないところを質問・確認し合って受験勉強を進めること。

### ■ 教科書

書 名：言語聴覚士テキスト  
著者名：廣瀬肇 監修  
出版社：医歯薬出版

### ■ 参考図書

### ■ 留意事項

最低5コマ以上の補講を行います。詳細は授業内で伝えます。  
新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する場合があります。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。